広報 いずみざき
1999 11
NO.387

東北英語弁論大会

泉崎中二年　近藤　健一君

優勝!!

去る10月22日、47回の長い歴史を誇る東北六県中学校英語弁論大会が、秋田県大曲市において行われました。福島県代表として出場した泉崎中学校2年の近藤健一君が、並みいる強豪を押さえて見事優勝を果たしました。泉崎中学校では、平成元年に半澤秀典さんが2位を獲得して以来の快挙となり、知らせを受けた中学校は喜びでわきかえりました。

大会では、6番目に登場した近藤君が堂々とした態度で、ジェスチャーを交え表情豊かに発表を行ない、終わると聴衆から驚嘆の声があがり、会場は大きな拍手に包まれました。暗唱の部はこの東北大会が最上位の大会となるため、近藤君は、「来年は全国大会につながる創作の部に出場したい。」と早くも来年に向けた抱負を語ってくれました。

全国ジュニア英語スピーチ・コンテスト
東北大会出場!!

財団法人日本LL教育センター主催の全国ジュニアスピーチ・コンテストのテープ審査となる第一次予選には、全国から約3千名の小・中学生が応募しました。小学生の部に応募した児童のうち、一小4年の堀菜摘さん、二小4年の田崎有紀さん、5年の菊地英里さんの3名が見事予選通過を果たしました。

第二次予選となる東北地区大会には東北6県の小学生約20名が進み、11月14日仙台市を会場に行なわれます。

来年2月に東京で行われる全国大会には、優勝者1名が出場することになります。

後列：内山先生・ボーラ先生
前列：堀菜摘さん・菊地英里さん・田崎有紀さん

一小マーチング
4年連続東北大会へ
目指せ全国大会!!

第17回県マーチングフェスティバルが9月26日に行われ、県内から21団体が参加し、3部門に分かれ演奏を披露しました。

第一小学校マーチングバンドはマーチングバンドの部に出場し「さわやかマーチ～希望に向かって、新たなる出発～」をテーマに、部員62名が心を一つに息のあったマーチングを繰り広げグッドサウンド賞を受賞、4年連続東北大会出場となりました。

過去に全国大会出場経験を持つ一小マーチングバンド。今回も全国大会出場を目指して頑張って下さい。

多くのジャズファンを魅了

去る10月21日、泉崎中学校体育館において、ジャズボーカリストとして活躍されている中本マリ&トリオなど4グループを迎えジャズコンサートinいずみざきが開催され、訪れた1,100名の観客は館内に響くジャズに酔いしれました。

中山マリ&トリオ

多くのファンが詰めかけました

福嶋バンドを率いる福嶋稔氏

頑張れ！兄弟力士

本村ゆかりの力士、玉ノ国関（本名・岡部光国）、玉ノ洋関（本名・岡部新）『郷土出身力士激励会』が26日、農業者トレーニングセンターで行われ会場に詰めかけた方々より激励を受けました。

今月7日より始まる九州場所の番付で玉ノ洋関が西十両7枚目、玉ノ国関が幕下東16枚目に決まり、勝ち越しを目標に稽古に励んでいるとのことで、来場所は兄弟そろって十両での取組みを期待し、村民一丸となって応援していきたいものです。

玉ノ洋関　玉ノ国関　片男波親方

鏡割りを行う玉ノ国関・玉ノ洋関・海上村長・本柳議長・片男波親方

7千万円

◇一般会計　38億1千万円
◇特別会計　65億3千万円
◇企業会計　11億3千万円

泉崎村財政状況の作成及び公表に関する条例第二条の規定に基づき、平成10年度の決算状況を公表いたします。

平成10年度の決算がまとまり、9月に開かれた定例村議会で認定されました。限られた財源を有効に使い、二十一世紀の将来像「文化・情報の飛びかう国際交流都市・泉崎」を目標に、そして真に豊かさを実感できる潤いのある街づくりのため、たくさんの事業を行いました。

決算は、村の家計簿であり村づくりの記録でもあります。今月号では、平成10年度の決算の概要についてお知らせします。

平成10年度の歳出決算額は、一般会計、特別会計、企業会計合わせて百十四億七千四百十四万五千円で、平成9年度に比べ十六億七千八百十一万八千円（一七・一%）の増加となっております。

なお、これらを一般、特別、企業の会計別に見ると一般会計が二億六千六百三十五万一千円（七・五%）、特別会計が十三億四千百五十六万七千円（二十五・九%）、企業会計が七千十九万八千円（六・六%）といずれも増加しています。

一般会計

平成10年度の一般会計決算額は、歳入が三十九億一千二百八十万五千円、歳出が三十八億一千三百五十四万二千円で、差し引き九千九百二十六万三千円が11年度へ繰り越されました。

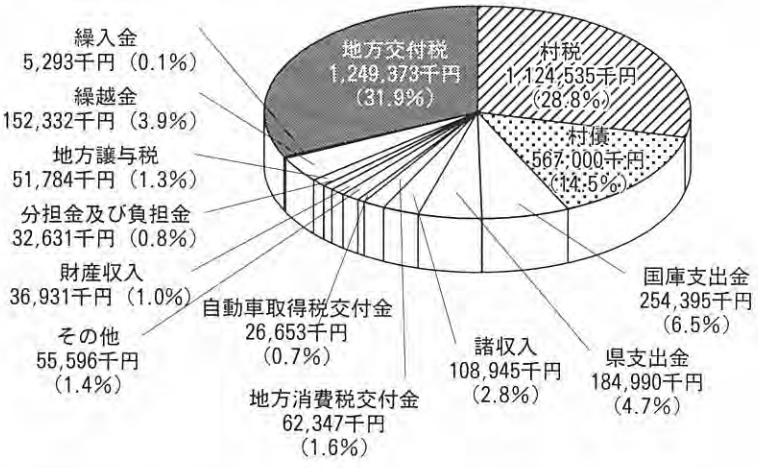
歳入歳出の伸び率は、平成9年度に比べ歳入で五・八%、歳出で七・五%の増加となりました。これは歳入面で、地方税の中で特に工場団地等での設備投資や、一般家屋等の新築により固定資産税が伸びたことと、国庫支出金でさつき公園野球場の照明施設整備に伴い、産業再配置促進費補助金が新たに増加したことによるもので、また歳出面では、保健福祉総合施設の建設に係る国民健康保険特別会計への繰り出し増、及び老人ホーム入所者が増えたことによる扶助費の増加によるものです。

平成10年度歳入決算

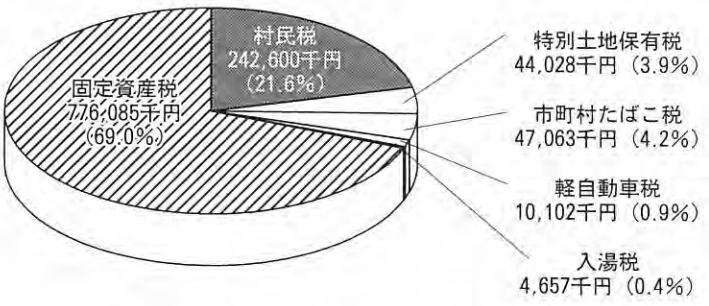
（単位：千円）

	款	平成10年度決算額	平成9年度決算額	伸率%
1	村税	1,124,535	1,080,072	4.1
2	地方譲与税	51,784	62,767	△17.5
3	利子割交付金	4,428	5,277	△16.1
4	地方消費税交付金	62,347	14,559	328.2
5	ゴルフ場利用税交付金	12,423	11,747	5.8
6	自動車取得税交付金	26,653	30,494	△12.6
7	地方交付税	1,249,373	1,296,627	△3.6
8	交通安全特別交付金	1,981	1,842	7.5
9	分担金及負担金	32,631	68,434	△52.3
10	使用料・手数料	36,144	37,617	△3.9
11	国庫支出金	254,395	131,133	94.0
12	県支出金	184,990	232,058	△20.3
13	財産収入	36,931	8,689	325.0
14	寄附金	620	4,610	△86.6
15	繰入金	5,293	13,341	△60.3
16	繰越金	152,332	89,438	70.3
17	諸収入	108,945	67,715	60.9
18	村債	567,000	543,100	4.4
	歳入合計	3,912,805	3,699,520	5.8

《目的別歳入構成比》歳入総額 3,912,805千円（100%）



《村税構成比》村税総額 1,124,535千円（100%）



平成10年度決算報告　決算総額　114億

限られた財源を最大限に生かし、村民の皆さんが真に豊かさを実感できる街づくりのため、福祉の向上と環境衛生面の仕事を積極的に進めました。

さて次に、財政構造について見てみると経常収支比率は、新たな施設の維持経費が加わり平成9年度より二・九%上昇し七十六・七%となりました。公債費比率は、十九・〇%で前年度比△〇・三%、公債費負担比率も十八・七%で△一・五%となり、平成9年度をピークに下降傾向をみ、少しずつ財政構造が好転しています。

次に、村税の額を平成11年3月31日現在の人口七千八十八人、世帯数一千八百六十七戸で割ってみると、一人当り約十五万九千円、一世帯当りでは約六十万二千円を負担したことになります。

また、歳出では村民一人に使われたお金は約五十三万八千円、一世帯では約二百四万二千円になります。

村では、これからも行財政改革による事務事業を見直し、そして健全な財政運営にも配慮しながら限られた財源を効果的に執行し、節度ある財政運営に努めて参ります。

大切に使いました三十八億円

◇村民一人当たり五十三万八千円
◇一世帯当たりでは二百四万二千円

財政　ひと口メモ

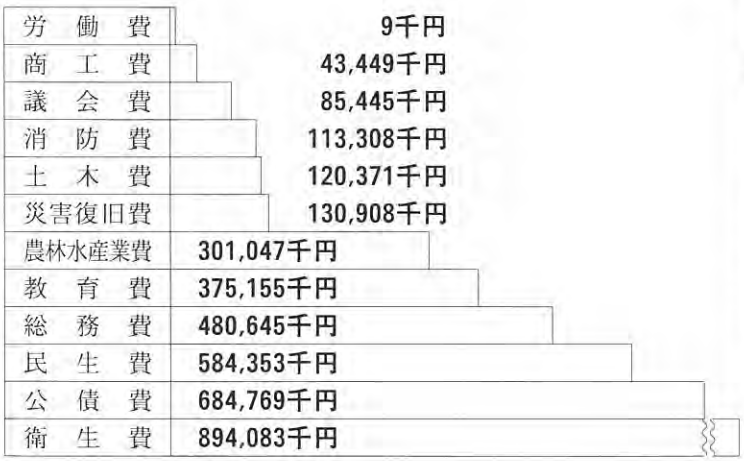
※地方交付税
国税である所得税・法人税・酒税・及びたばこ税の一定割合（前三者の32%、消費税（消費譲与税分を除く。）の24%、たばこ税の25%）を県や市町村の財政事情に応じて交付されるお金です。

※村債
村が建設事業を行うにあたり、歳入不足を補うために、資金の借り入れをします。言わば村の借金です。

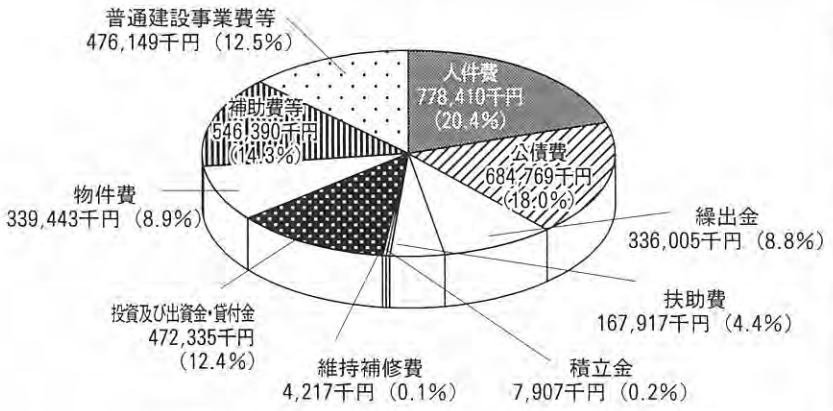
※公債費
村が借り入れた資金（地方債）の元利償還金および、一時借入金利子の合計額です。

※公債費比率
公債費の一般財源に占める割合をいいます。

※経常収支比率
人件費・公債費等の経常経費に、地方税・地方交付税などを中心とする一般財源がどの程度充当されているかをみることにより、その団体の財政構造の弾力性を判断するための指標として用いられています。
経常経費充当一般財源の額÷経常一般財源の額×100%



《性質別歳出構成比》歳出総額 3,813,542千円（100%）



平成10年度歳出決算

（単位：千円）

	款	平成10年度決算額	平成9年度決算額	伸率%
1	議会費	85,445	90,117	△5.2
2	総務費	480,645	727,484	△33.9
3	民生費	584,353	450,198	29.8
4	衛生費	894,083	625,158	43.0
5	労働費	9	9	0
6	農林水産業費	301,047	414,179	△27.3
7	商工費	43,449	33,092	31.3
8	土木費	120,371	138,906	△13.3
9	消防費	113,308	117,428	△3.5
10	教育費	375,155	352,253	6.5
11	災害復旧費	130,908	0	皆増
12	公債費	684,769	598,365	14.4
	歳出合計	3,813,542	3,547,189	7.5

企業会計決算報告

病院事業会計

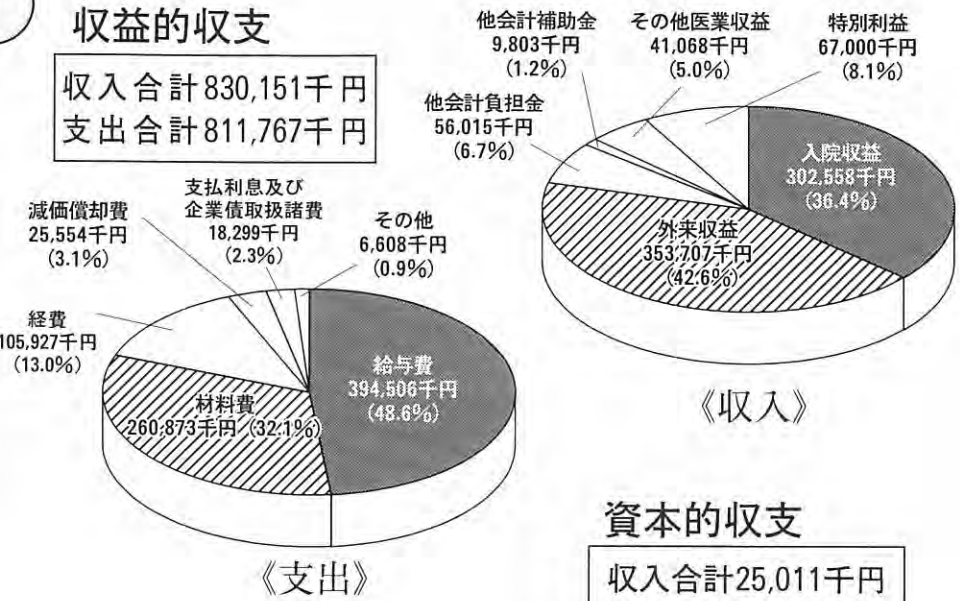
平成10年度病院事業による収益的収入は830,151,590円、支出は811,767,028円で、18,384,562円の純利益がありました。

入院患者数は15,688人、外来患者数は36,476人となっております。

医療を取り巻く環境は、年々厳しさを増しておりますが、村民の皆さんのお役に立てるよう医療体制の充実を図り、地域医療の確保と医療水準の向上に、精一杯の努力をしていきたいと思います。

収益的収支

収入合計830,151千円
支出合計811,767千円



資本的収支

収入合計25,011千円
支出合計33,611千円

主な医療機械購入状況

製氷機	984千円
自動卓上型高圧蒸気滅菌器	336千円
高圧蒸気滅菌器	252千円
カラードップラー SSD－2200	10,290千円
術前手洗用無菌水装置	481千円

業務量

年間患者数
（入院）15,688人
（外来）36,476人
一日平均患者数
（入院） 43.0人
（外来） 124.5人

水道事業会計

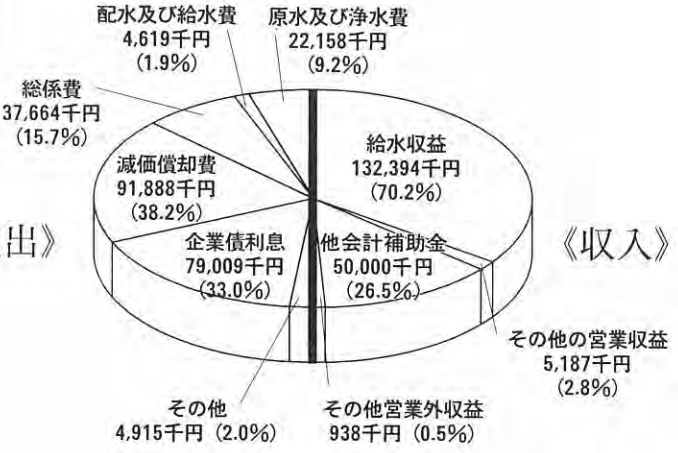
当村の給水戸数及び人口は、10年度末現在1,752戸、5,748人で、普及率は81.1%となっております。

工業団地や住宅団地の水需要の増加に伴い、給水量は年々増加してきています。これらに対応すべく、現在はすべて地下水ですが13年度からは堀川ダムより受水開始の予定で、その準備を進めているところです。これらの施設整備とともに、今後とも経費の節減等経営の健全化に努めます。

収益的収支

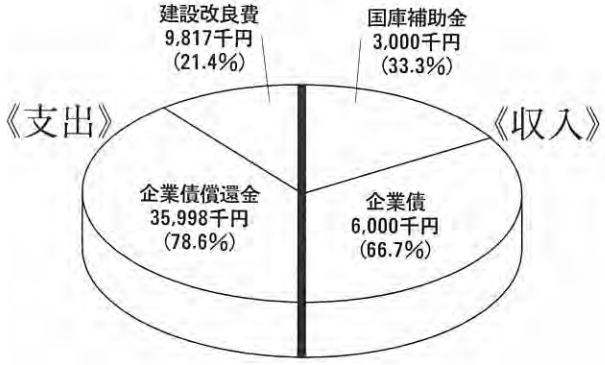
収入合計188,519千円
支出合計240,253千円

※収益的収入額が収益的支出額に不足する額は利益剰余金で補てんしました。



業務量

年度末給水人口 5,748人
年度末給水戸数 1,752戸
年間給水量（有収水量）
779,651㎥
1日平均給水量 2,136㎥
年間有収率 91.2%



資本的収支

収入合計 9,000千円
支出合計45,815千円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は内部留保資金で補てんしました。

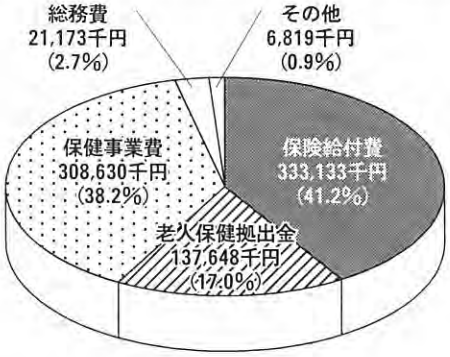
特別会計決算報告

国民健康保険特別会計

主な事業

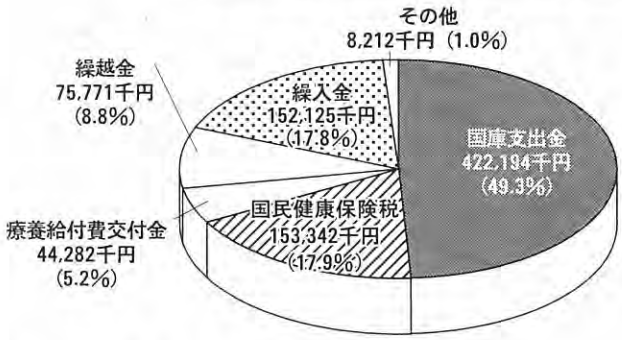
☆健康カレンダー配布
☆健康ウォークラリー
☆むし歯予防教室
☆人間ドック
☆村民健康ハイキング
☆医療費のお知らせ…等に　4,338千円

歳出合計807,403千円(100%)



平成10年度 企業会計 特別会計 決算報告

歳入合計855,926千円(100%)



●その他の特別会計

(千円)

特別会計名	歳入	歳出
工場団地造成事業	39,202	3,851,968
宅地造成事業	159,885	619,332
農業集落排水処理事業	411,254	407,928
老人保健	619,098	587,393
サイクリングターミナル	106,027	221,109
墓地公苑造成事業	0	32,816
地域振興券交付事業	24,428	1,208

●基金現在高 (平成10年度末)

(千円)

基金名	金額
財政調整基金	116,623
減債基金	70,292
交通遺児奨学基金	1,403
地域福祉基金	100,871
ふるさと水と土保全対策基金	6,500
土地開発基金	1,642
教育振興基金	14,258
計	311,589

財政調整基金－年度間の財源の不均等を調整するためのもの。
減債基金－地方債（国等からの借入金）の返還に充てる財源を積み立てるもの。
交通遺児奨学基金－交通遺児の奨学金に充てるもの。
地域福祉基金－高齢者等の在宅福祉の向上と保健福祉の増進の事業に充てるもの。
ふるさと水と土保全対策基金－土地改良施設の機能を適正に発揮させるための事業に充てるもの。
土地開発基金－公用及び公共用に供する土地を取得するために充てるもの。
教育振興基金－学校等の振興に充てるもの。

●地方債現在高 (平成10年度末)

(千円)

会計名	金額
一般会計	6,071,121
農業集落排水処理事業特別会計	2,194,898
水道事業会計	1,484,610
病院事業会計	241,984

●村民負担の状況 (村民1人当たりの村税額)

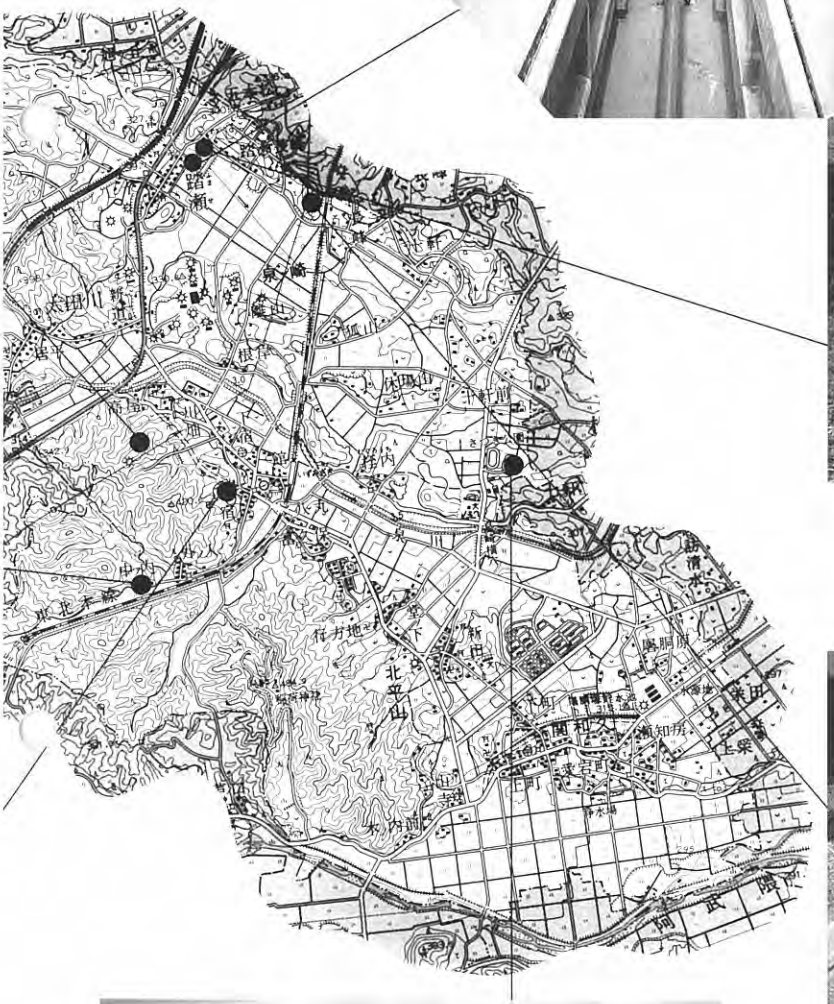
(円・%)

税目	10年度	9年度	差引	伸率
村民税	34,227	36,646	△2,419	△6.6
固定資産税	109,493	100,084	9,409	9.4
たばこ税	6,640	6,132	508	8.3
軽自動車税	1,425	1,424	1	0.1
特別土地保有税	6,212	6,837	△625	△9.1
入湯税	657	591	66	11.2
計	158,654	151,714	6,940	4.6

(注) 村人口は当該年度末の住民基本台帳人口です。

事業実績

農業集落排水事業
（踏瀬地区）



農林水産業施設災害復旧事業
（踏瀬後原地内）

県単農村整備事業
（長峰地区）

野球場照明施設新設事業（さつき公園野球場）

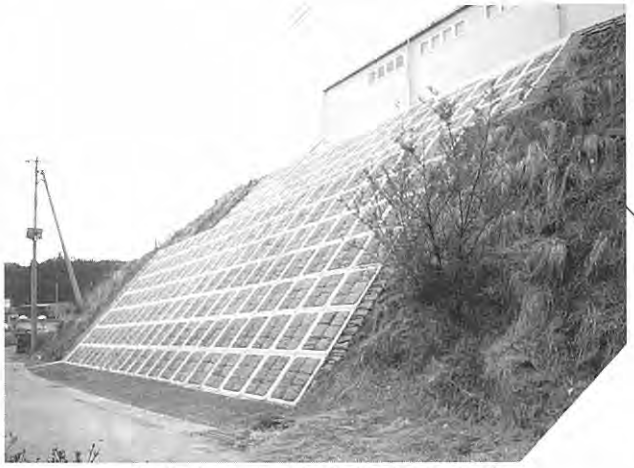
主な建設

平成10年度

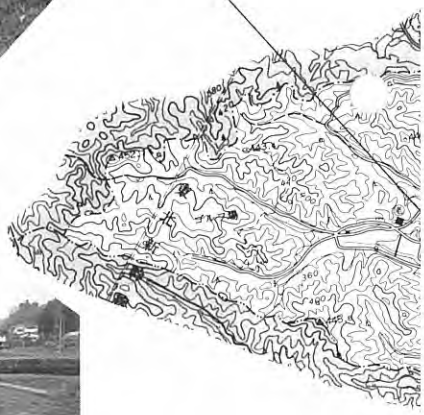
主な事業実績

（単位：千円）

事業名	事業費	事業成績
保健福祉総合施設整備事業	369,490	保健福祉総合施設 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 1棟　896.846㎡ データ管理システム一式 備品　一式 訪問指導車　2台
野球場照明施設新設事業	93,925	野球場ナイター照明施設 ＊硬式野球一般競技用 6基　126灯 （1基当り21灯）
県単農村整備事業	17,061	長峰地区農道改良 L＝228m W＝4.0（5.0）m
農業集落排水事業	274,626	太田川地区 管路工L＝1,033.6m 踏瀬地区 管路工L＝869.2m 川崎地区 管路補修　一式
道路改良事業	50,000	村道新宿・大和田線 L＝207.0m W＝6.0（11.0）m 下層路盤工 A＝1,675.0㎡ 排水工　L＝212.0m
公共土木施設災害復旧事業	27,741	道路災害復旧延長 2級村道 （新宿・大和田線） 字崩橋2号地内L＝11.0m 積ブロック　A＝17.0㎡ 外7ヶ所
農林水産業施設災害復旧事業	90,138	農地災害復旧事業 農地復旧工事　6件 農業用施設災害復旧事業 水路復旧工事　11件 ため池　〃　3件 道路　〃　2件 頭首工　〃　1件



公共土木施設災害復旧事業
（中核工業団地内）



道路改良事業（村道新宿・大和田線）

保健福祉総合施設整備事業

9月26日 村議会議員選挙 新議員決まる!!

<副議長・産業経済常任委員>
小針嘉重
64歳（現）農業

<議長・総務常任委員>
本柳正孝
61歳（現）農業

<土木建設常任委員>
野崎吉美
71歳（現）農業

<社会厚生常任委員長>
鈴木俊貞
72歳（現）農業

<産業経済常任委員長>
佐川　定
65歳（現）農業

<総務常任委員長>
小林勝衛
54歳（現）会社役員

任期満了に伴う泉崎村議会議員選挙は、9月21日㈫告示され、定数16人のところ、現職11人、新6人、元1人の計18名が立候補され5日間の選挙戦が繰り広げられました。

投票は、9月26日㈰に行われました。

投票率は92・14％となり前回の村議会議員選挙（平成7年）より、1・48％下回る投票率となりました。

開票は、同日午後8時50分から農業者トレーニングセンターにおいて、多数の参観人の見守るなか行われました。

開票の結果、新しく16名の議員が選出されました。

翌日の27日㈪に、役場議場において、当選した16名の議員に当選証書が附与されました。

当選議員の任期は平成11年10月1日から平成15年9月30日までとなります。

木野内重信議員は10月21日に辞職いたしました。

<社会厚生常任委員>
白石正雄
49歳（現）農業

<産業経済常任副委員長>
飛知和良子
55歳（元）飲食店経営

<社会厚生常任委員長>
田崎和男
56歳（新）農業

<産業経済常任委員・議会運営委員長>
菊地文男
60歳（新）農業

<土木建設常任委員・
議会運営副委員長>
鈴木保典 55歳(現)農業

<土木建設常任副委員長>
岡部英夫
49歳（新）会社役員

<総務常任副委員長>
星　一
50歳（現）農業

<社会厚生常任委員・議会運営委員>
田崎一年
62歳（新）農業

◇西白河地方衛生処理一部
事務組合議会議員
本柳　正孝

◇白河地方広域市町村圏整
備組合議会議員
本柳　正孝

◇白河地方水道用水供給企
業団議会議員
本柳　正孝
野崎　吉美

◇泉崎村監査委員
小林　勝衛

<総務常任常任委員・議会運営委員>
木野内重信
50歳（現）会社役員

<土木建設常任委員長>
久保木正大
49歳（新）会社役員

投票者数と投票率

		男	女	計
当日有権者数	**今回（平成11年9月26日）**	**2,541人**	**2,625人**	**5,166人**
	前回（平成7年9月24日）	2,461人	2,554人	5,015人
投票者数	**今回（平成11年9月26日）**	**2,331人**	**2,429人**	**4,760人**
	前回（平成7年9月24日）	2,300人	2,395人	4,695人
投票率	**今回（平成11年9月26日）**	**91.74%**	**92.53%**	**92.14%**
	前回（平成7年9月24日）	93.46%	93.77%	93.62%

秋を楽しむ第41回村民体育祭

聖火入場
郡市駅伝大会V2達成!! 泉崎中駅伝部

今年もお世話になりました
郡山自衛隊音楽隊の皆さんを先導に入場開始

今年で第41回を数えた泉崎村村民体育祭。
10月10日は朝から晴天に恵まれ暖かな陽気となり、
競技に参加した選手の額からは、うっすらと汗が
にじんでいました。

今年も各大会での華々しい活躍を見せてくれた
幼稚園・小学生の皆さん

男たちの戦い
「百足競争」

力の限り　伝統の「力くらべ」

「ウルトラクイズ」in いずみざき
多くの方々が参加し、優勝は誰の手に…

10人で一緒に何回飛べたかな？新企画「長縄飛び競争」

「ウルトラクイズ」
見事500人の頂点にたった
一小 菊地一馬くん

年に1度の 保育所運動会

それ いそげ！救急隊

お母さん、ゆっくりと安全運転で
お願いします

親子ダンス「おどるポンポコリン」

さあ みんなでじょうずにいれよう!!

"思いやりの心"で育てた菊が大輪の花を咲かせます

先頃、泉崎第二小学校6年生児童47名は、緑河正喜さん（字雷神山）のご指導のもと菊の花に輪台付けを行ないました。

「みんなが、思いやりの心をもって育てた菊は、文化祭のころには大きな花を咲かせるよ。」と話す緑河さん。

菊を見つめる児童のまなざしは〝もう少しだ頑張ってね〟と菊に話しかけているかのようでした。

事故のない明るい村を
～交通安全鼓笛隊パレード実施～

秋の交通安全運動期間（9月21日～30日）中の28日、第一・第二小学校児童による鼓笛パレードが行われ、交通事故ゼロを呼びかけました。

お知らせ

■『創作折紙の父 吉澤章 世界の折り紙展』
～優しさと温もりと美しい感動への招待～

吉澤章さんの手のひらで1枚の四角い紙が折り上げられる動物や昆虫、物語の名場面。生命豊かな表情と詩情にあふれ、優しく表現された折紙芸術の作品を一堂に展観できます。

世界各地で「すばらしい紙の世界」を開催されてきた吉澤さんの温かい心に、ここ泉崎でも接する機会を得ることができました。

どうぞ、ご来館ください。

◇開催期間
11月27日(土)～12月6日(月)
(折紙教室11／27 10:00～12:00)

◇会場・入場料
泉崎資料館
一般300円・高校生以下100円

◇お問い合わせ
資料館（☎53－4777）・公民館（☎53－2258）

■農家の皆さん、農事組合を作ってください!!

農政関係事業についての広報連絡活動や農業推進事業などについては、従来、自治組合を通じて行っておりますが、近年、農業に無関係の世帯が増加しており、農政関係事業を推進する上で、自治組合長さんにご迷惑をお掛けしたり、事業推進に支障を来たす場合があります。

つきましては、農政関係事業の円滑な推進のため、自治組合内に農家のみを対象とした、農事組合を組織していただきたく一昨年からお願いをしております。

各自地組合の今年度の総会において農事組合の組織化（兼務することも結構です。）についてご検討くださるようお願いいたします。

◇お問い合わせ
産業経済課（☎53－2111）

■「あぶないよ。ひとりぼっちにしたその火」
～秋季全国火災予防運動～

◇実施期間
11月9日(火)～15日(月)

◇思わぬところからの出火。
ペットボトルに太陽が当たり、レンズのかわりとなり光が収れんされ出火の危険性がありますので注意して下さい。

◇11月9日は「119の日」になっています。

◇矢吹消防署泉崎中島分署

■11月30日は個人事業税の納期限です!!

個人事業税は、県内に事業所・事務所を設けて販売業や不動産貸付業、請負業など一定の事業を営んでいる方に納めていただく税金です。

11月は個人事業税第2期分の納税通知書が郵送されますので、11月30日(火)までに納めるようお願いいたします。

～福島県県南地方振興局～

■自衛隊生徒募集のお知らせ

◇応募資格
日本国籍を有し、平成12年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子・中学卒業者(平成12年3月卒業見込含)

◇受付期間
平成11年11月4日(木)～平成12年1月4日(火)迄

◇試験日（1次試験・筆記）
平成12年1月5日(水)

◇詳しくは自衛隊白河募集事務所（☎24－0372）

■被害にあったときは必ず届出を!

不幸にして犯罪の被害にあわれた方の中には、「被害額が少ない」「面倒だ」「どうせ捕まるまい」などの理由で、被害にあわれても届出をされない方がおられますが、このような考え方は、結果的には犯人をかばい、助けることとなってしまいます。またどこかで他の誰かが被害にあうかもしれません。

特に、暴力団から被害を受けた場合には、仕返しが怖いなどの理由から、被害の届出をしない方が見受けられますが、警察が被害者の身の安全を守りますので、犯人の第二、第三の犯行を防ぎ、被害の拡大を防止するためにも、勇気を出して、警察に届け出るようにお願いします。

◇担当部署　白河警察署刑事課（☎23－0110）

◇オウム真理教特別手配被疑者

菊地直子
26歳・159センチ
右こめかみに小豆大のほくろ

高橋克也
40歳・173センチ
中肉で、眼鏡使用
鼻に眼鏡痕

平田　信
33歳・183センチ
髭が濃い・あごがとがった感じ

あなたのそばにいませんか。どんな小さな情報でもお寄せください。

◇通報先110番、又はフリーダイヤル0120－0060 24（オウム24時）

■白河地方水道用水供給企業団職員（大学卒程度）募集

◇職種・採用人員
行政／若干名
◇応募資格
昭和44年4月2日～昭和47年4月1日まで生まれの方で工学部電気科卒コンピューターネットワークの実務経験5年以上の方
◇試験方法
第一次＝教養・専門試験
第二次＝口述試験・作文
◇試験日時・会場
第一次＝12月5日(日)
午前10時・当企業団事務所会議室（白河市昭和町）
◇申込受付期間
11月1日(月)～22日(月)必着
◇お問い合わせ
同事務局庶務係
☎27－0029

■第3回県南地区保健衛生大会のご案内

◇とき
11月19日(金)　午後1:30～3:00
◇ところ
泉崎村保健福祉総合センター（☎54－1333）
◇特別講演
「健康な生活習慣で痴呆予防」
講師：増田未知子先生
◇入場無料ですのでお気軽にご参加ください。

■神経難病相談会のお知らせ

◇日時
11月25日(木)　午後2:00～3:30
◇場所　県南保健所会議室
◇対象　難病の患者及び家族
◇内容　理学療法士によるリハビリテーション・個別相談等
◇参加希望について
参加できる方は（☎22－6405）迄申込下さい。

■肢体不自由者　巡回相談会のお知らせ

◇日時
11月30日(火)　午後1:00～3:30
◇会場
サンフレッシュ白河（白河市久田野）
◇その他
身体障害者手帳を持参してください。
◇問い合わせ
相談判定課（☎024－521－7649）

頑張れ! いずみざき選手団

第11回ふくしま駅伝 泉崎村チーム選手団

◇監　督　田崎貴紀［㈲タサキ印刷］
◇コーチ　坂内俊介［泉崎中学校］

1	関谷　正文	自営
2	田崎　幸治	真岡テクノス㈱
3	菊地　慎哉	㈱ＭＴ＆Ｓ
4	瀬戸　隆行	泉崎中学校
5	佐川　清光	松下通信工業㈱
6	佐川　和史	自衛隊郡山
7	小林　喜吉	白河旭高　２年
8	鈴木　徹哉	白河旭高　２年
9	橋本　一樹	白河実業高　１年
10	箭内　健秀	白河実業高　１年
11	田崎　順史	白河旭高　１年
12	星　友也	泉崎中学校　３年
13	田崎　一成	泉崎中学校　３年
14	佐藤　鳴海	泉崎中学校　３年
15	根本　幸彦	泉崎中学校　３年
16	高村　祐介	泉崎中学校　２年
17	大澤　玄太	泉崎中学校　２年
18	本柳　直樹	泉崎中学校　１年
19	中野目雄基	泉崎中学校　１年
20	奥山　妙子	㈱菱星電装
21	鈴木　恵子	田村高校　２年
22	稲本　知佳	光南高校　１年
23	本柳　睦美	泉崎中学校　３年
24	小山田真由美	泉崎中学校　３年
25	小泉　渚子	泉崎中学校　３年
26	菊地　郁美	泉崎中学校　２年
27	佐川香菜恵	泉崎中学校　２年
28	鈴木　唯	泉崎中学校　１年

今月21日(日)に開催される第11回ふくしま駅伝、今年も白河から福島県庁までの15区間96.7kmに熱戦が繰り広げられます。

泉崎村選手団は、郡市駅伝大会で２年連続優勝を果たした中学・高校生を中心に６月にチームを編成し合宿や各競技会に出場しチームレベルの向上と“村の部３位入賞”を目指して練習に取り組んでおります。

郷土のため、１本のタスキに熱い想いをつないで走る泉崎村選手団にご声援をお送りください。

※今年から変わります

昨年まで、村役場前が第３中継所となっておりましたが、今年からはムサシノ機器前産業道路を泉崎中学校方面へ右折、農業者トレーニングセンター前が第３中継所となり、役場前は通過しませんのでご注意ください。

なお、農業者トレーニングセンター前は午前８時30分頃通過予定です。

昨年の第10回ふくしま駅伝より
タスキをつなぐ泉崎村選手

『みんなで つくろう 安心の街』
地域安全メッセージ伝達される

「みんなで つくろう 安心の街」を合言葉に、犯罪のない、安全で、明るく住み良い地域社会を築こうと、白河防犯指導隊泉崎分隊長の田崎為吉さんと副隊長の小林勝衛さんが役場を訪れ「地域安全メッセージ」の伝達式が行われました。

海上村長にメッセージを伝達する田崎隊長と小林副隊長

地域安全メッセージ

犯罪のない、安全で、明るく住み良い地域社会を築くことは、福島県民すべての願いであります。

私たちの周囲には、暴力団によるけん銃発砲事件、毒物混入事件、若年層に拡大している薬物乱用事案、深刻化する少年非行問題など、生活の安全を脅かす犯罪や事故、災害等の不安が存在しております。

これら犯罪等を予防し、不安を解消するためには、主体性のある地域安全活動を進めることが何よりも重要であり、この活動に自らボランティアとして奉仕する人々の広まりや、企業の貢献活動が高まりを見せております。

本日、私たちは、平成十一年全国地域安全運動を契機に、誇りをもって防犯ボランティアの先頭に立ち、「みんなで つくろう 安心の街」を合言葉に、「安全で安心して生活できる地域社会」の建設により一層寄与していくことといたしました。

私たちのこの決意がより多くの人に伝達され、地域安全活動がそれぞれの地域に根づいていくことを期待するものであります。

平成十一年十月八日

社団法人福島県防犯協会連合会長　佐藤 栄佐久
福島県警察本部長　村田 保史

リサイクル「さくらの会」環境衛生善功者賞を受賞!!

平成11年10月8日、西白河地方衛生処理一部事務組合事務所にて、「さくらの会」を代表して遠藤フミ子さんが表彰されました。

リサイクル「さくらの会」は、「紙はまた紙へ戻す」「生かそう、資源ごみ」をスローガンに資源ごみの集団回収を行っています。

さらに、収益金を地域福祉のために役立てようと活動しています。

泉崎中学生国際理解体験活動行われる

9月22日、中央公民館において中学生20名・村国際交流協会員9名、村在住外国人（イギリス・オーストラリア・中国・タイ・フィリピン・スイス）7名、泉崎二小6年生3名が参加をしました。中学生の司会により朝夕のあいさつを母国語で紹介したり、遊びを教え合ったり、手作り料理を作って交流を深めるなど、あらかじめ、この日のために事前準備をしてきた中学生がとても頼もしく見えた有意義な活動でした。

僕も参加します
クリーンアップ作戦

今年最後のクリーンアップ作戦。住民の皆様のご協力により、草刈りや空き缶拾いが行われました。

第二小学校4年の吾妻智行君は、第1回目からクリーンアップ作戦に参加。「泉崎村からごみがなくなるようにこれからもクリーンアップ作戦に参加したいです。」と話してくれました。

来年も皆様のご協力をお願い致します。

消防団
秋季検閲

10月24日(日)、泉崎中学校校庭において、平成11年泉崎村消防団秋季検閲が挙行されました。

式では、通常点検、規律訓練、ポンプ操法、分列行進等キビキビとした検閲が行われました。また、退職幹部、永年勤続団員に表彰状、ポンプ操法出場選手に感謝状が贈呈されました。

「これから、火災の発生しやすい時期になります。火の取扱いに注意し、予防消防に努めて下さい。」(団長談)

通常点検を受ける泉崎消防団

防犯功労表彰
受　賞

10月15日全国地域安全運動福島県民大会において、菊地吉一さんと吉田甲さんが、長年の防犯活動の功労が認められ、それぞれ防犯功労者・優良防犯連絡責任者として、県知事、県警本部長連名表彰を受けられました。

菊地吉一さん・吉田甲さん

介護サービスをうけるには申請が必要です

申請受付 を行っております。

くわしくは、泉崎村保健福祉センター内、保健福祉課、在宅支援センターの窓口にお問いあわせください。

◆泉崎村保健福祉課
☎54－1333

◆泉崎村在宅介護支援センター
☎54－1777

人口物語り

泉崎村長　海上　博之

―強い希い―

今年は豊作だった。豊作にからんで思いたい。日本は米の生産能力が高い。いろいろあるがこのため生産が抑制されてきた。地球規模で見ると飢えのため一日一万人もの人が亡くなっているのに何たることかと思う進んだ地球社会であるのに何とかならないものかと考えることがある。

国家単位で交わる世界の政治や経済だから止むを得ないことなのか。思う存分生産し国も農家も潤う「豊作を喜ぶ」という昔からの喜びの原理が戻ってこないものかと強く希うところだ。

わが国の減反政策は三十年も続いている。これを解決して生産者に満足を与えることはさし迫った問題だ。富める国は食糧救護予算を組んで飢える世界に食糧を回せないか。飢えの現象は人口増加が多いからだ。単純な結論かもしれないがこれを何とかしなければと思う。

―六十億―

地球の人口増加はどこまで続く。地球人口は毎年一億人増加するという。昭和三十五年（一九六〇）、いまから四十年前の世界の人口は三十億二〇〇〇万人だった。それが今では二倍に膨らんだ膨大な死者を出すようでは地球という宇宙船も超満員というべきか。十月二十六日は「世界人口六十億の日」だった。サラエボの大学病院で生まれた男の子が六十億人目と認定されたという。

だれが決めたかわからないが地球人口は六十億人の大台に乗った記念すべき年になったことは間違いないと思う。

世界の人口増が急ピッチ、胸突き坂を上る思いだ。アジア・アフリカの発展途上国が中心だ。国連は二〇一五年に六十九億～七十四億と推計している。二〇五〇年には一〇〇億人前後になるという。飢えにあえぐ人が充満、環境の超悪化、ドロ沼のような海をかかえた地球は死の天体だ。人が死んだらどちらへ行っても同じだが、天国か地獄にゆくしかない。

―人口論―

地球はどれだけ収容力があるか。人口論（1798）でマルサスはこう述べている。人口は等比級数的に増加する。つまり人口はねずみ算的に増えるが食糧は定量的にしか増加しない。だから窮乏と不道徳が生じて人口増が制限されると説いた。

しかし土地の人口支持力は自然条件とともに文化水準の高低によって規定される点を見落としていたといわれる。

―支持力―

またラベンステイン（1890）は地球上を豊饒地、草地、砂漠地と三つに分け人口密度を設定して推算し総計五十九億九〇〇〇万とした。だとするとざっと六十億でラベンステインの数字は今の地球人口が限度だと教えているとも考えられる。

ペンクという人は地球の気候区を分類し食糧の最大生産量を推算して人口数を割り出し七十九億八〇〇〇万人とした。

また降水量、高度、気温などから土地生産性を推計して人口を割出したテーラーという人は世界の可能人口は一一六億人だと言った。国連の推計はテーラーの説に近いがこれが地球人口になるにはあと五十年ともたない計算になる。

―日本の人口―

ところで自治省は去る八月二十六日、平成十年度（'98年度）全国人口動態調査の結果を発表した。全国人口は一億二五八六万人で人口も増加率も過去二番目に低かった。また出生者と死亡者の差である自然増は五年連続して過去最低を更新した。

六十五歳以上の人口と十五歳未満の年少人口の差がさらに開き少子高齢社会の進展を裏付けた。

日本の人口は二〇〇七年に一億二七〇〇万人をピークにその後は確実に減少をだどることになる。

この数字からも今後の老齢化対策と介護政策が強く求められることは必至だ。介護システムのスタートは来年四月だがその申請手続き等この十月からすでにはじまっている。

―自治体―

自治体の人口もその趨勢は日本の人口の動きと同じだ。

今後確実に減少をたどる。つまり「さびれ」がやってくる。活性と財政の面から当然対策を構ずる必要がある。とくにこれからは地方分権の世の中だ。「自己責任」のもとでその発展をはかることは自治体のテーマだ。

泉崎村は人を呼び企業を入れ人口と財政の面からすでに施策は講じてきた。超不景気のもとで販売、入居、進出が休止状態であるが構えゼロではない。人口二〇〇〇人を伸ばし七〇〇〇人の大きな泉崎村になった。「さびれ」を防ぐため自然増がだめなら社会増を継続政策とすべきだ。全力投球が求められる。

―地球と日本―

話しをもとに戻すが地球と日本をみると人口の伸びはアンバランスそのものだがこの地球を次世代に引き継ぐために冷静な知恵をしぼることだ。

国連は女性の識字率向上で人口を抑制する方針だ。マルサスの見落とした文化の力が役立てばいい。今から四十年前に守屋浩が歌った「有難や節」は今では教訓だ。

〝近ごろ地球も人数がふえて右も左も満員だ〟

〝だけどゆくとこ沢山ござる。空にゃ天国地にゃ地獄〟

国保 ここがしりたい

退職者医療制度

長い間、会社や役所などに勤めていて退職し、現在国保に加入していて被用者年金（厚生年金など）を受けられる70歳未満の方、およびその被扶養者は「退職者医療制度」で医療を受けられます。

■対象となる方

1国保に加入している人
2老人保健の適用を受けていない人
3厚生年金や各種共済組合などの年金を受けられる人で、その加入期間が20年以上、もしくは40歳以降10年以上ある人

■被扶養者となる人

1退職被保険者の直系尊属、配偶者(内縁でもよい)と3親等内の親族、または配偶者の父母と子
2国保の加入者で老人保健の適用を受けていない人
3年間の収入が一定額未満の人

■お医者さんにかかるとき

病院などの窓口で「国民健康保険退職被保険者証」を提出して受診します。一部負担金は次のとおりです。

※入院時の食事代、外来の薬剤にかかる一部負担については、別途負担します。

■年金証書が届くまでに診療を受けたとき

退職者医療制度で医療を受ける資格のある人が、年金証書が届いていないためにやむを得ず一般の保険証でお医者さんにかかった場合（3割負担）、申請すると退職被保険者の一部負担金（2割負担）との差額（1割）が特別療養費として支給されます。

年金の泉

こんなときには忘れずにお届けください

●配偶者が退職・自営業に　＜第1号被保険者＞

第2号被保険者が退職し、厚生年金・共済組合の加入者でなくなると、国民年金の種別は第1号被保険者に変わりますので、“被扶養配偶者”の種別も第3号被保険者から第1号被保険者に変わります。

●会社等に就職　＜第2号被保険者＞

第1号または、第3号の被保険者が就職して厚生年金・共済組合の加入者になると、国民年金の種別は第2号被保険者に変わります。

●会社員と結婚・退職　＜第3号被保険者＞

第2号被保険者が退職して“被扶養配偶者”になると、国民年金の種別は**第3号被保険者に変わります。**
第1号被保険者の配偶者が厚生年金・共済組合の加入者になると、“被扶養配偶者”の種別は**第3号被保険者に変わります。**

つい忘れがちなのが“被扶養配偶者”の方の届出です。

第3号被保険者の届出

第3号被保険者（被扶養配偶者）の方は、国民年金保険料を納付する必要はありませんが、届出をして確認を受けなければ第3号被保険者として扱われません。**届出をしていないと将来年金が受けられなくなったり、減額されることもありますのでご注意ください。**

“被扶養配偶者”とは、厚生年金・共済組合の加入者（第2号被保険者）に扶養されている配偶者の方のことです。

◇お問い合わせ　泉崎村役（☎53-2111）場国民年金担当窓口

村内企業紹介⑨ ムサシノ機器株式会社

ムサシノ機器株式会社
白河工場　代表取締役　山田　巌

白河工場全景

当社は、昭和21年東京大田区に会社を創立し、昭和48年泉崎村に白河工場を開設して現在に至っています。

事業内容とし、船舶用液面計測装置・艦艇機器を中心に独自の開発・製造・販売を行い、現在舶用液面計メーカーとして造船国日本の80％以上を占め、海外への販売も積極的に行っています。

現在生産拠点としての工場は、設計・生産管理・購買・サービス・品質管理・製造部門を設け地元出身者を中心に約70名で操業しております。

又海洋汚染防止に寄与すると共に、環境問題にも積極的に取り組み、国際規格で有る品質規格ISO9000は基より環境規格ISO14000も平成10年に取得、自然環境の保全、地域社会との共存をめざしています。

泉崎村と共に発展し続ける企業で有りたいと思います。

研修室

11月 ごみ収集カレンダー

きめられた袋で、きめられた場所へ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

燃えるごみ・・・・・10・17・24日
（生ごみ、紙くず、新聞、雑誌等）
燃えるごみ特別収集日・・・４日
燃えないごみ・・・11・25日
（陶器、コップ、ガラス等）

資源ごみ・・・・・・・４・18日
（かん類、びん類、ペットボトル）

粗大ごみ収集・・・12日

＜お問い合わせ＞
役場住民課（☎53－2111）

いずみざき四季の野草・・・ ㊼

ヒオウギ（アヤメ科）

庭園に植えられる多年草ですが、草原などでも見ることができる。花の大きさは径五～六センチ位、花弁もがく片も三枚ずつで同じ大きさ。黄赤色。めしべの先は三裂する。果実は熟すと中に真黒なつやのある種子を出す。古語で「ぬばたまの闇」などというが、ぬばたまとはヒオウギの種子のことである。

花期は八～九月。

納　期

◇11月30日㈫

固定資産税	**第３期**
国民健康保険税	**第５期**
国民年金	**11月分**

◎納税の際には便利な口座振替を利用しましょう。
下記の金融機関の窓口をご利用下さい。

［金融機関］白河農協川崎支所・関平支所、東邦銀行、常陽銀行、福島銀行、白河信用金庫、郵便局等

◎お問い合わせは
泉崎村役場税務課・住民課
☎0248－53－2111

11月

当番医

11／3㈬・・・佐久間科医院
（矢吹町）　☎44－3118
11／7㈰・・・高山歯科医院
（白河市）　☎22－7733
11／14㈰・・佐藤歯科医院
（白河市）　☎23－1184
11／21㈰・・鈴木歯科医院
（白河市）　☎22－6191
11／23㈫・・鈴木歯科医院
（表郷村）　☎32－2029
11／28㈰・・すずき歯科
（矢吹町）　☎44－5555

≪診療時間≫
午前10時～午後４時まで

≪お問い合わせ≫
白河歯科医師会事務局
岩谷歯科医院内
矢吹町中町230 TEL42-4363

けんしん

日時（受付時間）	種　目	場　所	対　象
10日㈬ 13:30～14:00	３カ月児健診	村立病院	平成11年７月生まれ
16日㈫ 13:00～13:30	2歳6カ月児歯科検診	保健福祉総合センター	平成９年４月～９年６月生まれ
17日㈬ 13:00～13:30	３歳児検診	保健福祉総合センター	平成８年５月～８年８月生まれ
24日㈬ 13:00～13:30	６・７・８カ月児検診	保健福祉総合センター	平成11年３月～11年５月生まれ
26日㈮ 9:30～10:00	２カ月児健康相談	保健福祉総合センター	平成11年９月生まれ

※子宮がん・乳がん施設検診を指定医療機関で実施しています。

◇お問い合わせ
保健福祉課　☎54－1333
泉崎村立病院　☎53－2415

うちの赤ちゃん (112)

緑川 未咲(みさき) ちゃん　賢一・千尋さんの長女　H10年11月9日生

11月の行事

― 中央公民館 ―
（☎53－2258）

1(月) 文化祭表彰式
7(日) 第10回三世代ふれあい健康マラソン大会
14(日) 芸能発表会
21(日) 文化祭囲碁大会・子ども将棋大会
27(土) 世界の折り紙展
28(日) 文化祭文芸のつどい
29(月) 高砂学級

― 体育振興課 ―
（☎53－3637）

21(日) 第11回ふくしま駅伝

― 泉崎資料館 ―
（☎53－4777）

12(金) 金子押し花教室
17(水) 泉崎俳句会

― 保育所 ―
（☎53－3619）

1(月) 安全点検日
4(木)・18(木) お弁当の日
5(金) もちつき大会
11(木) 秋の健康診断
15(月) 避難訓練
24(水) 写真撮影日（12～3月生まれ）
25(木) 身体測定日
27(土) 奉仕作業

― 児童館 ―
（☎53－3635）

5(金) 環境安全点検日
10(水) 避難訓練（火災）
15(月) 7・5・3祝い会
18(木) 誕生会

― 幼稚園 ―
（☎53－2810）

9(火) 幼年消防クラブ村防火パレード（年長組）
18(木) 就学時健康診断（年長組）
19(金) 避難訓練

― 泉崎一小 ―
（☎53－2713）

5(金) 学習発表会準備
6(土) 学習発表会
22(月) 全校集会・避難訓練
30(火) 授業参観日

― 泉崎二小 ―
（☎53－2233）

2(火) 校内学習発表会
6(土) 学習発表会
9(火) 避難訓練
15(月)～19(金) 個別懇談
24(水)～26(金) 身体測定（保健指導）
25(木) 緑化活動

― 泉崎中学校 ―
（☎53－2412）

1(月) 白樺祭振替休業日
2(火) 防火訓練
9(火) 歯科検診
15(月) 諸経費引き落とし日
15(月)～19(金)・22(月) 三者面談
29(月)～12月1(水) 二学期期末テスト

おいわい

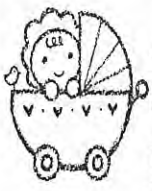
新郎・新婦	住所
羽生 弘光さん	関和久字八雲
則子さん	神社5番地10
瀬戸 浩二さん	泉崎字谷地久
さおりさん	保50番地4
関矢 友章さん	泉崎字十八夜
律子さん	1番地35

おめでた

お子様名	父母名
泉崎字下宿34番地	
加藤 優良(ゆら)ちゃん	宏樹・洋子
泉崎字外ノ入26番地	
有賀 琢弥(たくや)くん	和広・三幸
泉崎谷地久保50番地4	
後藤 優佳(ゆか)ちゃん	諭・ひとみ
関和久字下町43番地	
鈴木 勇悟(ゆうご)くん	浩美・真由美
関和久字上町81番地	
大塚うららちゃん	一成・美穂
踏瀬字池ノ入20番地	
古澤 愛華(あいか)ちゃん	由次・まさ美
泉崎字中ノ内33番地5	
鈴木 梨恵(りえ)ちゃん	一・範子
泉崎字向宿81番地6	
有賀 大希(たいき)くん	仲一・信江
泉崎字行屋38番地4	
渡辺 愛理(あいり)ちゃん	博明・真由美

おくやみ

泉崎字都橋山1番地の39	
亀山 文男さん	27才
泉崎字外ノ入20番地	
有賀 經廣さん	79才
踏瀬字大山68番地	
植田 友安さん	82才



＜村のうごき＞

人口	男 3,424人	女 3,516人	合計	6,940人	世帯数 1,754戸
(10月1日現在)					
(11月1日現在)	男 3,422人	女 3,515人		6,937人	1,751戸

発行・編集　泉崎村役場総務課　福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2 ☎0248－53－2111
印刷　野木印刷所
平成11年11月1日